

シラバス

授 業 科 目	医療薬学演習 I		
(英 文 名)	Seminar in Clinical Pharmacy I		
担 当 教 員	吉富博則 他		
単 位 数 (期別)	1 (前)	対 象 学 生	1・2MP

■授業のねらい・概要■

患者のQOL向上に寄与する薬剤師として活動するために必要な、医療制度と薬物療法に関する基本的知識と技能を修得し、医療人としての態度を身につける。

■授業(学習)の到達目標■

- 1 日本の医療に関連する保険制度(診療報酬制度を含む)について概説できる。(知識)
- 2 日本の医療制度の問題点を討議する。(態度、知識)
- 3 日本の医療と介護関係のすべての職種と職能について概説し、薬剤師との連携の必要性を討議する。(知識、態度)
- 4 患者の問題に基づいた情報収集ができる。(知識、技能)
- 5 論文の批判的吟味と患者への適応ができる。(知識、技能)
- 6 EBMの意義を討議する。(知識、態度)
- 7 電子カルテの読み方と問題点を説明できる。(知識、技能)
- 8 薬物療法に関する薬剤師の役割を説明できる。(知識)
- 9 医師への疑義照会をシミュレートできる。(技能、態度)
- 10 患者への服薬指導をシミュレートできる。(技能、態度)

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1 日本の健康保険制度、診療報酬制度(田村) | 8 薬物療法における薬剤師の関与(吉富、宇野) |
| 2 医療と介護を担う職種と職能について(田村、宇野) | 9 がん化学療法における薬剤師の役割(江藤、五郎丸) |
| 3 EBMの意義と患者の問題の定式化と情報収集(佐藤、田村) | 10 薬物療法の問題(医師への働きかけ)(吉富、宇野) |
| 4 患者の問題に基づいた情報収集(佐藤) | 11 薬物療法の問題(患者への働きかけ)(吉富、田中) |
| 5 PubMedによる文献検索(江藤、五郎丸) | |
| 6 論文の批判的吟味と患者への適応(佐藤) | |
| 7 電子カルテの読み方とカルテ情報からの問題点抽出(江藤、五郎丸) | |

■成績評価の方法・基準■

討論の態度、発表内容、およびレポートによる。

■使用テキスト■

なし

■参 考 書■

なし